

■ドローンの基礎知識を学び、ドローンの操作の実習をしました。



建設業における測量や工事管理等への無人航空機（ドローン）の活用を目指して、航空法の飛行ルール等や様々な分野での活用方法を学びました。その後、6グループに分かれて実際にドローンを実践しました。

ドローン操作においては、上昇下降、離れた場所への着陸などの基本操作を習得しました。

- 1 日時 令和5年5月9日（火）13：00～16：30
- 2 場所 ドローンミュージアム&パークみの（美濃市曾代117-14）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
- 4 参加者 14社 24名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	ドローンの基礎知識の習得	(株)ROBOZ 石田 宏樹 氏
	・航空法改正の概要 ・建設業における活用方法	
14:00～14:15	休憩・移動	
14:15～16:15	屋外でのドローン操作実習	
	・グループ毎(1グループ4人程度)に分かれて操作実習を行う  使用機器: MAVIC2 pro	
16:15～16:30	移動・アンケート記入	
16:30	閉講	

6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）

7 CPDS 4ユニット（認定講習）

## 8 研修状況



航空法などの各種法令、ドローンの飛行禁止区域やルールを学びました。



ドローンの構造について学びました。



ドローンの組み立て方について学びました。



操作実習  
ドローン操作画面の見方を学びました。



操作実習  
グループごとにドローンの操作方法を学習しました。



操作実習  
ドローンに搭載されたカメラと目視を併用して着陸させることを学びました。

## 9 受講者の感想

- ・実際にドローンを手にとって動かせたことがよかった。
- ・ドローンの飛行には車と同じようなきまり事があることに驚いた。
- ・基本的な操作を学ぶことができた。
- ・ドローンの法規をくわしく学べた。
- ・ドローンに関する資格の取り方が分かった。

以上